

# 1963年



周恩来総理(右一)と会見して親しく懇談する日本美術家代表団の中川一政団長(左二)と日本作家代表団の木下順二団長(左一)。通訳は林麗韞氏(右二) —1963年7月3日 北京

鑑真和上円寂千二百年を記念し、安藤更生、宮川寅雄、井上靖らの諸氏からなる文化界代表団が訪中し、中国仏教協会へ鑑真和上像(本郷新氏制作)を贈呈した。さらに北京曲技団の来日公演、永楽宮壁画展の開催など多彩な交流が繰り広げられた。永楽宮壁画展の際、元代の陶磁器

二十二点が特別展示されたが、これは実物の中国文物が国外で公開された最初であった。中国では中国日本友好協会が創立され日中交流が拡大された。緊張している世界情勢の中で、ケネディ米大統領が暗殺される。

## 六三年の主な交流

◎1月 舞踊家の花柳徳兵衛氏一行訪中。北京曲技団(丁波団長)一行五十



鑑真和上円寂千二百年記念にあたり、中国に贈られることとなった和上像を囲む亀井勝一郎同記念会代表世話人(左一)、森本孝順唐招提寺長老(右四)、同席の安藤更生、白石凡、宮川寅雄、豊道春海らの諸氏と。来日中の王冶秋・国家文物局局长(中央)、上海博物館の沈之瑜氏(右三)

一九六三年九月十九日 東京

九名来日。

◎2月 中国スピードスケート選手団(万思元団長)到着。鑑真和上円寂千二百年記念会発足。

◎5月 中国仏教代表団(趙樸初団長)来日。全日本仏教会の招請。当協会などが協力。

◎6月 日本美術家代表団(中川一政団長、裕伊之助、木下義謙、島海青児、杉本健吉、白土吾夫らの諸氏)訪中。日本作家代表団(木下順二団長、大原富枝、三宅艶子、城山三郎、佐藤純子の諸氏)訪中。

◎7月 日本舞踊家代表団(花柳寿応団長)訪中。「現代日本油絵展」(北京展覽館)開幕。周総理が北京訪問中の美術家代表団(中川一政団長)、作家代表団(木下順二団長)と会見。郭沫若、廖承志、楚図南、陽翰笙らの諸氏が同席。

◎8月 日本バレーボール男女選手団(前田豊団長)訪中。中国永楽宮壁画展開幕(東京・日本橋白木屋、同展代表団(王冶秋団長、沈之瑜、董徳林の諸氏)来日。

◎9月 中国芸術団(林林団長)三十四名来日、全国労音、当協会の招請、二カ月間、日本各地で公演。「日本民族歌舞団わらび座」(原太郎団長、金丸千尋秘書長)が訪中公演。鑑真和上円寂千二百年記念訪中日本文化界代表団(安藤更生団長、宮川寅雄秘書長、井上靖らの諸氏)訪中。

◎10月 松山善三、高峰秀子夫妻訪中。白土吾夫事務局長訪中。深尾須磨子氏訪中。杉村春子、長岡輝子両氏訪中。

◎11月 中国作家代表団(巴金団長、謝冰心、嚴文井、馬烽、許覺民らの諸氏)来日。中国書道代表団(陶白団長、潘天寿、王个移、顧廷龍、郭芳為、崔泰山の諸氏)来日、当協会、日本書道文化連合会、日本書道連盟の招請。

◎12月 中島健蔵理事長、中島京子夫人、白土吾夫常任理事事務局長訪中、北京で「日中両国人民間の文化交流に関する共同声明」に調印、中国側署名者は陽翰笙副会長。鄧小平総代理と会見。日本写真家代表団(木村伊兵衛団長、渡辺義雄、笹井明、芳賀日出男、有馬洋子の諸氏)訪中。講談社が当協会協力の豪華本『中国美術』第一巻を刊行。

中国が、ある国との国交正常化以前に、その国との友好協会を発足させるのは珍しい例である。事程左様に、このころ、日中国交正常化の機運は高まっていたのであった。長崎国旗事件から僅か五年後のことである。

中日友協発足時の主要な役員を列記してみよう。

名誉会長・郭沫若 会長・廖承志 副会長・南漢宸 趙樸初 周而復 秘書長・趙安博 副秘書長・林林 孫平化 王曉雲 常務理事・丁拓 王耕 劉希文 莊濤 李雲川 李夢華 肖方 洲 肖向前 吳曙東 趙石生 趙政一 鄭森禹 倪斐君 郭芳為 張香山 張韻之 黄甘英 謝冰心 謝南光 韓北屏 (九十九)



中島理事長(右)、中島京子夫人、白土吾夫事務局長が訪中、鄧小平総理代理(左)と会見し、内外の情勢、日中両国人民の団結などについて語り合った。通訳は劉徳有氏 —1963年12月16日 北京・人民大会堂



わらび座が訪中公演 初日の十月五日、朱徳委員長(右)と郭沫若副委員長(左)は公演の合間に、原太郎団長(中)らと会見した —1963年 北京・首都劇場

アジア・アフリカ作家会議のメンバーでもある石川達三氏(左)を訪ね旧交を温める巴金団長。石川氏の自宅玄関前で

—一九六三年十一月二十四日 東京



中国作家代表団の巴金団長(左二)、巖文井(右二)、馬烽(右一)の諸氏を自宅で歓迎する水上勉氏(左三)。叡子夫人(左一)と

—1963年11月22日 東京



「青い山脈」、「陽のあたる坂道」などで知られる石坂洋二郎氏(左二)を自宅に訪ね親交を深めた巴金団長(右一)と謝冰心副団長(左一)。大塚浄氏(右二)

—1963年11月30日



巴金団長(左二)、謝冰心副団長(右一)、安淑渠(右二)の諸氏らを歓迎し、なごやかに歓談する江口渙氏(左一)

—1963年11月25日 日光 中島健蔵氏撮影

初の写真家代表団 中島健蔵理事長・京子夫人(左四・五)、白土吾夫氏(右二)一行とともに羽田空港から旅立つ木村伊兵衛団長(右三)、渡辺義雄(左三)、笹井明(左二)、芳賀日出男(右二)、有馬洋子(左一)の諸氏

—一九六三年十一月十三日

